

第78回東京都スポーツ大会（区市町村対抗）夏季大会水泳競技会 追加要項

期日	入場時間	予選競技		決勝競技	
		競技開始	終了予定	競技開始	終了予定
7月15日（月祝）	9：30	11：00	13：10	14：00	16：00

○入場時間は9時30分とする。2階西側から入場

※ADカードを持参の上入場すること。

※天候等の状況により開場時刻および入場方法を変更する場合がある。

1. 競技について

- (1) 競技は、(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り、種目別、男女別に行う。
- (2) 50m・100m・200m種目は、予選・決勝（男女一般・男子30歳以上区分）を行う。
リレー種目はタイムレース決勝とする。
- (3) 予選は、各区分8名に満たない場合でも行う。
- (4) 決勝は、予選の結果上位8名が出場できる。予選で同記録により定員を超えた場合は、抽選にて決勝進出者を決定する。抽選は、該当種目予選競技のランキング表示後15分以内に本部席にて行う。
なお、15分以内に該当選手または所属責任者が現れない場合、抽選の権利を失う。
棄権者が出た場合は、次点上位より順次出場権を与える。
- (5) 競技は、オーバー・ザ・トップ方式で行う。次組のスタート完了まで水中待機し、スタート終了後、速やかに横退水すること。ただし、背泳ぎおよびリレー種目は、完泳後速やかに自レーン退水すること。また、競技の進行状況によって退水方法を変更する場合がある。
- (6) バックプレート、バックストロークレッジ付きのスタート台を使用。調整は各自行い、確実に固定されていることを確かめること。背泳ぎにおいてバックストロークレッジを使用しない場合は、自レーンの競技役員に申し出ること。
- (7) ゴールタッチはタッチプレートの有効面に確実にタッチすること。
- (8) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし、治療目的の場合は審判長の許可を得ること。
- (9) リレーオーダーは、フリーリレー11時00分、メドレーリレー13時00分までにインフォメーションデスクへ提出すること（時間厳守）。
- (10) インフォメーションデスクはメインプール更衣室の出入口前にインフォメーションデスクを設置する。

2. 招集について

- (1) 招集は、大会関係者室3（更衣室側）にて行う。本人確認のため、招集所にはADカードを持参すること。アリーナ内や招集所へ入る際にADカードを首から下げて入場すること。
※ADカードが無い選手のアリーナ内、招集所への入場は出来ない。
- (2) 招集前に自身が出場する組・レーンを確認する。
- (3) 招集所に貴重品を持ち込まないこと。
- (4) 招集所の位置および順路は「会場図」を参照すること。

3. 棄権の届出

- (1) 予選を棄権する場合は、棄権届出の提出は不要とする。
- (2) 決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、該当予選競技終了後 30 分以内にインフォメーションデスクに所定の用紙に記入し、届け出ること。

4. AD カードについて

- (1) AD カードは各団体にてホームページよりダウンロードし、団体の承認印を押印の上、出場選手およびチームスタッフに配布すること。(A4 サイズでプリントし 4 分割する。モノクロでも可)
- (2) 選手 AD は大会期間中選手 1 名につき 1 枚とし、必ず記名すること。
- (3) チームスタッフ AD は出場選手 5 名につき 1 枚追加できる。ただし、基本 AD と合わせて合計 5 枚を上限とする。 ※参加選手 1 2 名=チームスタッフ AD は 3 枚となる
- (4) チームスタッフ AD は団体スタッフに限り使用できる。選手の家族や友人などの使用は禁止とする。
- (5) AD カードは記名されている選手またはチームスタッフ専用とし他者への流用は認めない。
- (6) 会場内では常時 AD カードを携帯すること。(首から下げること)
- (7) AD カードを収納するケースは各自用意すること。
- (8) AD カードは参加団体の責任において規定に則り発行すること。不正発行および不正使用を確認した場合は、当該団体を退場処分とする。

5. 控え場所について (別紙「会場図」を参照)

- (1) 控え場所は西側観覧席のみとする。指定区域外への立ち入りを禁止する。
- (2) 荷物やカードおよび紐などでの場所取り行為を禁止する。一定時間以上放置された荷物類は、忘れ物として撤去する。
- (3) 更衣室の使用は更衣のみとし、ロッカーの使用はできない。なお、荷物を放置しないこと。
- (4) サブプール側更衣室は使用できない。

6. プール使用について ※状況によって変更する場合がありますので、当日は競技役員の指示に従うこと。

(1) メインプール

- ① 水深 2m、水温 28.0 度とする。
- ② ウォーミングアップは、競技開始 30 分前までとする。
- ③ ウォーミングアップ時ダッシュレーンは、9 レーンスタート側からとする。
※状況によって、ダッシュレーン数の調整を行う。
- ④ 公式スタート練習は 10 時 00 分から 10 時 30 分の間に 7, 8, 9 レーンで行う。
※状況によって、レーン数の調整を行う。
- ⑤ バドル・コード類の使用は禁止する。
- ⑥ 競技中を除き、ホイッスルの使用を認める。

(2) サブプール

- ① 水深 2m、水温 29.0 度とする。
- ② 5 から 10 レーンのみ使用可能とする。
- ③ ダッシュレーンは 10 レーンのみとする。
- ④ バドル・コード類の使用は禁止する。

7. 競技結果（速報）およびスタートリストについて

- (1) 会場内で競技結果の掲示は行わない。
- (2) 競技結果はプログラム番号ごとに速やかにインターネットに公開する。

東京都水泳協会 HP ⇒ <https://tokyo-swim.org/>

8. 開会式

前回大会の男女各総合優勝団体より優勝旗の返還・選手宣誓をおこなう。

9. 閉会式（表彰）

(1) 団体表彰

男女それぞれの総合第1位の区市町村に優勝旗（持回り）を、男女それぞれの総合第3位までの区市町村に表彰状を授与する。

(2) 個人表彰

各種目第3位までの者に賞状とメダルを授与する。インフォメーションデスクまで取りに来ること。

10. 得点及び総合順位決定方法

男女それぞれの合計点により、各区市町村の総合順位を決定する。各種目の得点は下記のとおり。

（同タイムによる同着の場合は、該当する得点の平均点とする）

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
得点	12点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点

なお、総合得点が同点の場合は、次の順序で順位を決定する。

- (1) リレー得点の多少による。
- (2) 入賞者数の多少による。（リレーの入賞者数は4として計算する）
- (3) 1位入賞者数の多少による。（以下、順位8位までの入賞者数による）

11. その他

- (1) プールサイドは室内履きに関し限り使用を認める。
- (2) レースやウォーミングアップ時に脱衣した衣服は袋やナップザック等に入れて管理すること。
- (3) 忘れ物は、インフォメーションデスクにて保管する。競技終了後、破棄する。
- (4) 貴重品は各団体の責任において管理すること。
- (5) 事故、怪我等の無いよう各団体において十分注意すること。
- (6) 会場内の設備、備品等を破損した場合は、所属団体の責任において弁償すること。
- (7) 駅、公園等での待ち合わせは、一般利用者の迷惑になることがあり、密にもなるので避けること。
- (8) アクアティクスセンター周辺の路上駐車は禁止する。また、送迎や駐車場空き待ちでの路上停車も禁止する。

12. 大会実行委員会

公益財団法人東京都水泳協会 生涯スポーツ委員会

E-mail : masters@tokyo-swim.org